

# 浜松基地航空祭の危うさを知ろう

◆今年も航空自衛隊浜松基地で「エア・フェスタ浜松2024」が開催されます。毎年多くの航空ファンが県内外から見学に訪れています。私達は10月2日「エア・フェスタ浜松の恒久的廃止を求める」要望書を浜松基地に提出しました。

## 浜松で、宮城で、海外で、大惨事が

◆私たちは、多くの観衆が集まる基地内でブルーインパルスの展示飛行に反対し続けてきました。42年前の1982年11月14日、浜松基地航空祭において死者1名、重軽傷者12名、自動車25台以上を壊し、民家一軒全焼という大惨事が起きました。

◆その後、宮城県内でもブルーインパルスは、エアフェスタ出演のための練習中、1991年、2000年の2回に渡り墜落事故を起し死者も出しています。

◆さらに、海外でも1988年ドイツで70名死亡、2022年7月ウクライナで77名死亡、11月にアメリカダラス航空ショーで6名死亡など、事故が後を立ちません。

## 印象操作にまどわされないように

◆自衛隊は、全国で起こる自然災害などで救助活動に大きな役割を果たしています。国民は、自衛隊員に感謝し好感度で見えています・・・。

◆「エア・フェスタ浜松2024」で、華麗な曲技飛行を披露するブルーインパルスは自衛隊自身の人気取りであり、自衛隊本来の姿を覆い隠すためのものではないでしょうか。

◆海外で武力行使できる自衛隊は「軍隊」です。軍隊の目的は戦闘行為であり、人を殺し施設を破壊することです。印象操作によって、自衛隊(軍隊)の本質を見失わないようにしましょう。

## 税金は防衛費から福祉や子どもの貧困対策に

◆防衛費は2023年度からの5年間で何と43兆円も計画されています。

◆2024年4月の生活保護申請件数は20796件です。現在の保護世帯数は約164万世帯です、受給者数は約204万人です(全人口の61人に1人)。また、17歳以下の子供の9人に1人が受給者です。(厚労省国民生活基礎調査)。

◆私たちの貴重な税金は、防衛費から人を大切にする福祉充実に費やすべきです。

二〇二四年一〇月一三日(日) 護憲平和行進(通算692回目)

浜松市憲法を守る会 事務局 浜松市中央区紺屋町三〇一一五

★月例護憲平和行進 毎月第二日曜日・午後一時・浜松市役所正面玄関集合

☆憲法第二十五条

- (1) 「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」
- (2) 「国は、すべての生活部面について社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」と、規定している。これは国民には生存権があり、国家には生活保障の義務があるという意である。